



校訓 「信愛・協和・自律」

上磯高校通信

令和元年10月25日発行
北海道上磯高等学校

北斗市中野通3丁目6-1
TEL 0138 (73) 2304

令和元年度 どさんこ☆子ども全道サミット (渡島地区会場・渡島合同庁舎)

令和元年10月19日(土) 平成29年度以来3年連続、
上磯高校生徒が渡島地区・函館を仕切る!!

10月19日(土)、本校生徒が運営者側として、『どさんこ☆子ども全道サミット』が行われました。
このサミットの目的は、「児童生徒の間で、いじめに対する考え方や、いじめ防止、ネットトラブルについての意見交換を行うこと、そして北海道からいじめをなくすこと」です。
この日は、渡島合同庁舎(函館市)を会場にして、函館市内をはじめとした渡島管内の小・中・高校生が子どもたちだけで、いじめのない明るい学校づくりに向けた取組について交流したり、よりよい人間関係づくりを実現するための取組を発表したりしました。
上磯高校生徒6名が運営スタッフとして、小学校12校、中学校11校、高校8校から集まった93名の児童生徒、保護者、教職員 合計142名を動かし、見事に大役を果たしました。



入念な打ち合わせ



上磯高校の司会で開始



藤村氏の講演

上磯高校2年生 桑原 春花さん、熊石中学校3年生 田村 葵琉さん・挽野美穂子さん、3名の司会で始まりました。

コンクール表彰式、函館大谷短期大学講師 藤村 敦氏による、いじめの未然防止に関わる体験活動が行われ、そして司会3名自ら、「子ども全道サミット(砂川大会)」の報告会を立派に行いました。

各テーブル毎に分かれてのグループ協議では、上磯高校生徒会精鋭 2年生 石黒 匡くん・桑原 春花さん、1年生 三浦 優真くん・福井 かなさん・小林 優菜さん・木戸 広人くんらが各テーブルを仕切り、討議をまとめていきました。「いじめられていると思う人を減らすために、学校全体で何か取組をしよう」等の意見・具体策が出されました。



グループワーク開始



熱い話し合いが続く...



全道大会の発表

祝 全国大会出場!! 10月25日~27日
第2回全国U18女子セブンズラグビーフットボール大会
上磯高校ラグビー同好会 3年 星加世衣良 さん